

# 国際スケート連盟コミュニケーション第 1505 号

## ISU シングルおよびペア・スケーティング

### シングル・ペア要素の(プラス)GOE 採点ガイドライン

これらのガイドラインは、マイナス GOE 採点表と一緒に用いられるためのものである。プラス面およびマイナス面の両評価により、実施された要素の最終的な GOE を決定する。

周知のように、最終の GOE を計算するためには、まず始めに要素のプラス面を考慮し、これが GOE 評価の起点となる。次に、ジャッジはあり得るエラーのガイドラインに従って GOE を減点し、その結果が要素の最終 GOE となる。

起点となる(プラス面の)GOE を確立するために、ジャッジは各要素に対して次の項目を考慮しなければならない。GOE の等級に対する項目の数はジャッジ次第であるが、一般的には以下を推奨する。

+1: 1 または 2 項目

+2: 3 または 4 項目

+3: 5 または 6 項目

#### シングル

ジャンプ 要素	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 予想外の / 独創的な / 難しい入り</li><li>2. 明確ではっきりとしたステップ/フリー・スケーティング動作からただちに跳ぶジャンプ</li><li>3. 空中での姿勢変形 / ディレイド回転のジャンプ</li><li>4. 素晴らしい高さおよび/または距離</li><li>5. (四肢を)よく伸ばした着氷姿勢 / 独創的な出方</li><li>6. 入りと出の流れ(および、ジャンプ・コンビネーション/シークェンスではジャンプ間の流れ)が優れている</li></ol>
ステップ・ シークェンス	<ol style="list-style-type: none"><li>1. エネルギーが十分で焦点の定まった演技</li><li>2. シークェンス中のスピードが十分、またはスピードの加速</li><li>3. 音楽にあったタイミング</li><li>4. プログラムの特徴を際立たせている</li><li>5. 全身がかかわり十分にコントロールされた正確なステップ</li><li>6. 独創的でオリジナリティがある</li></ol>
スパイラル・ シークェンス	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 流れがよく、エネルギーが十分で焦点の定まった演技</li><li>2. シークェンス中のスピードが十分</li><li>3. 身体のラインがよい</li><li>4. プログラムの特徴を際立たせている</li><li>5. 優れた柔軟性</li><li>6. 独創的でオリジナリティがある</li></ol>
スピン	<ol style="list-style-type: none"><li>1. スピン中(入り、回転、足換、最終部/出)のコントロールが十分</li><li>2. スピン中の回転速度が十分、または回転速度が増す</li><li>3. バランスのとれた回転数(左右の足/異なる姿勢または姿勢変形)</li><li>4. 規定回転数を明らかに越えた回転</li><li>5. 優れている姿勢(フライング・スピンの場合には空中姿勢を含む)</li><li>6. 独創的でオリジナリティがある</li></ol>

ペア

ツイスト・リフト	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 両者とも、踏み切りおよび着氷姿勢が良い</li> <li>2. 男子のリリース時の姿勢が良い</li> <li>3. 氷面を十分にカバーしている</li> <li>4. 全局面において、女子、男子の引っかかりが無い</li> <li>5. 入りや出のスピードやタイミングが優れている</li> <li>6. 開始から終了まで無駄な力が全くない</li> </ol>
リフト	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 両者とも、踏み切りおよび着氷姿勢が良い</li> <li>2. まとまっており、正しく美しい空中姿勢</li> <li>3. 氷面を十分にカバーしている</li> <li>4. 全局面において男子の引っかかりが無い</li> <li>5. スピードおよび流れが優れている</li> <li>6. 開始から終了まで無駄な力が全くない</li> </ol>
ステップ・シークェンス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. エネルギーが十分で焦点の定まった演技</li> <li>2. シークェンス中のスピードが十分、またはスピードの加速</li> <li>3. 音楽にあったタイミング</li> <li>4. プログラムの特徴を際立たせている</li> <li>5. 全身がかかわり十分にコントロールされた正確なステップ</li> <li>6. ユニゾンが優れている</li> </ol>
スパイラル・シークェンス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 流れがよく、エネルギーが十分で焦点の定まった演技</li> <li>2. シークェンス中のスピードが十分</li> <li>3. 両者とも身体のラインが良い</li> <li>4. プログラムの特徴を際立たせている</li> <li>5. 両者とも、優れた柔軟性</li> <li>6. 独創的でオリジナリティがある</li> </ol>
デス・スパイラル	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入りや出の流れが十分</li> <li>2. デス・スパイラル姿勢中のコントロールおよびスピードが十分</li> <li>3. 両者の姿勢の質が良い</li> <li>4. 全局面において、女子、男子の引っかかりが無い</li> <li>5. 全局面において、スピードが優れている</li> <li>6. 開始から終了まで無駄な力が全くない</li> </ol>
ソロ・スピン	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 両者ともスピン中(入り、回転、足換、最終部/出)のコントロールが十分</li> <li>2. スピン中の回転速度が十分、回転速度が増す</li> <li>3. バランスのとれた回転数(左右の足/異なる姿勢または姿勢変形)</li> <li>4. 規定回転数を明らかに越えた回転</li> <li>5. 両者とも姿勢が同一で優れている</li> <li>6. ユニゾンが優れている</li> </ol>
ペア・スピン	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 両者とも、スピン中(入り、回転、最終部/出)のコントロールが十分</li> <li>2. スピン中の回転速度が十分、回転速度が増す</li> <li>3. バランスのとれた回転数(左右/異なる姿勢、姿勢変形)</li> <li>4. 規定回転数を明らかに越えた回転</li> <li>5. 両者とも姿勢が素晴らしい</li> <li>6. 独創的でオリジナリティがある</li> </ol>
ジャンプ要素	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 予想外の / 独創的な / 難しい入り</li> <li>2. 空中での姿勢変形 / ディレイド回転のジャンプ</li> <li>3. 素晴らしい高さおよび/または距離</li> <li>4. (四肢を)よく伸ばした着氷姿勢 / 独創的な出方</li> <li>5. 入りと出の流れ(および、ジャンプ・コンビネーション/シークェンスではジャンプ間の流れ)が優れている</li> <li>6. 全ての局面でのユニゾンが優れており、両者が近接</li> </ol>
スロウ・ジャンプ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 予想外の / 独創的な / 難しい入り</li> <li>2. 男子のリリース時の姿勢が良い</li> <li>3. 女子の空中姿勢が良い</li> <li>4. (四肢を)よく伸ばした着氷姿勢 / 独創的な出方</li> <li>5. スピード、高さ、距離が優れている</li> <li>6. 開始から終了まで無駄な力が全くない</li> </ol>

ミラノ

2008年6月30日

ローザンヌ

ISU 会長 **Ottavio Cinquanta**

専務理事 **Fredi Schmid**

日本語訳: 2008年7月21日 第1版